

平成31年度

専修学校 和歌山県農林大学校

農学部 学生募集要項



専修学校

和歌山県農林大学校

〒649-7112 伊都郡かつらぎ町中飯降 422

TEL 0736-22-2203

FAX 0736-22-7402

<http://www.ag-wakayama.ac.jp>

## 平成31年度 和歌山県農林大学校農学部学生募集要項

### 1 入学者受入方針（アドミッションポリシー）

#### 【 教育目的 】

農業は、食料生産はもとより環境保全など多面的な機能を有しているとともに地域の人々の豊かな生活を支える主要産業の一つです。その農業に活力を与え新たな価値を創造するとともに、和歌山県の農業を振興するため、地域リーダーとして活躍できる意欲と能力を持った人材を育成します。

#### 【 求める学生像 】

- ・農業に夢と希望を持ちチャレンジできる人
- ・農業に関する幅広い知識や技術を学ぶ意欲のある人
- ・規律ある態度を涵養し、自立性、協調性等豊かな人間形成に努める人
- ・高等学校教育における基礎学力を備え、応用することができる人

### 2 設置学科と特徴

#### 【 園芸学科 】

県の基幹品目である果樹・野菜・花きを中心に、実践ほ場での実習を重視し栽培技術の修得を図ります。また、多数の外部講師を迎え高度な講義等を行い、広い視野と最先端の専門知識、技術並びに経営能力を持った農業後継者と技術者を養成します。（1年生後期から、選択により果樹コース・野菜コース・花きコースに分かれ専門性を深めます。）

#### 【 アグリビジネス学科 】

近年、農業の多様化が進む中において、時代を先取りする経営者が求められています。県の基幹品目である果樹・野菜・花きの最先端の栽培技術の修得とともに、経営感覚に優れ戦略的にチャレンジできる人材と地域資源を活かした魅力ある産地づくりを担える人材を養成します。

### 3 履修科目

講義、演習及び実習等により2年間で計2,400時間の実践的教育を行います。

#### 共通科目

講義	教養	フレッシュマンセミナー、外国語、生物概論
	専門	果樹概論、野菜概論、花き概論、作物概論、食品科学、土壌肥料、病害虫、農薬基礎化学、農業機械、農業気象、環境保全型農業、専攻各論、プロジェクト学習、園芸技術、新技術、農業経営、農業経営特論、農業簿記、農業政策、農業法人論、農協講座、マーケティング、アグリビジネス公開講座
演習		生物工学、土壌診断、食品科学、農業機械、情報処理、資格技能講座
実習		一般実習、実物診断、専攻実習、研究機関見学研修、農家体験研修、市場流通研修、県外先進事例調査、コース別産地調査

## 学科別科目

	園芸学科	アグリビジネス学科
講義	施設環境工学、コース別ゼミ	食品工学、輸出戦略、容器・包装デザイン、Web 販売システム、財務・労務管理、農山村再生戦略、アグリビジネスゼミ
演習		食品加工演習、店舗運営演習
実習	試験場研修 インターンシップ(農家・農業関連企業研修)30日 卒業論文(技術研究等)	販売研修 インターンシップ(農家・農業関連企業研修)50日 卒業論文(ビジネスモデル設計)

## 4 募集人員及び修業年限

学 科	募集人数	修業年限
園 芸	30人	2 年
アグリビジネス	10人	

- ※1) 募集人員の概ね7割を推薦入学枠とする。  
2) 受験生は第二志望学科を指定することができる。

## 5 推薦入学試験

### (1) 受験資格

以下の①及び②の条件を満たす者

#### ① 平成31年3月までに、以下のアからウのいずれかに該当する者

- ア 高等学校または中等教育学校を卒業見込みの者
- イ 通常の課程による12年の学校教育を修了見込みの者
- ウ 通常の課程以外の課程により、アまたはイに相当する学校教育を修了見込みの者

#### ② 以下のアからオのすべての条件を満たす者

- ア 本校の教育目的に賛同し、卒業後は和歌山県内において農業に就業、農業技術者を志すなど農業の振興に意欲を有している者
- イ 本校の教育方針に従い、自ら進んで学業を全うし集団生活に耐えることができると認められる者
- ウ ア及びイを踏まえ、学業成績(高等学校3年1学期までの評定平均3.0以上)、人物及び健康に優れている者で、在籍する高等学校等の長が責任をもって推薦する者
- エ 入学後は、原則として県内居住となる者
- オ 合格後は本校への入学を確約できる者

### (2) 願書受付期間

平成30年9月18日(火)から平成30年10月1日(月)必着

### (3) 提出書類

- ア 入学願書(本校指定用紙 別紙1-1)  
※県外に住所(生活の本拠地)を有する者については、和歌山県農林大学校志望調書(本校指定用紙 別紙2)も提出のこと。
- イ 高等学校等の調査書
- ウ 推薦書(本校指定用紙 別紙3)
- エ 392円分の切手2組(受験票及び合否通知書送付用)

### (4) 選考方法

書類審査、筆記試験、及び面接試験により合否を判定します。

(5) 試験内容

筆記試験	小論文、一般教養
面接試験	農業、社会常識 など

(6) 試験期日

平成30年10月9日(火) 午前10時から

(7) 試験場所

和歌山県農林大学校(伊都郡かつらぎ町中飯降422)

(8) 合格発表

平成30年10月11日(木) 午前10時に本館玄関前に掲示、郵送にて本人にも通知します。また、同時にインターネット上の農林大学校ホームページでも合格者の受験番号を掲載します。

6 一般入学試験

(1) 受験資格

以下の①及び②の条件を満たす者

① 以下のアからクのいずれかの資格を有する者。または、平成31年3月までに資格取得見込みの者。

ア 高等学校または中等教育学校を卒業した者

イ 通常の課程による12年の学校教育を修了した者

ウ 通常の課程以外の課程によりアまたはイに相当する学校教育を修了した者

エ 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者またはこれに準じると文部科学大臣が指定した者

オ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有する者として認定した在外教育施設の当該課程を修了した者

カ 文部科学大臣が指定する専修学校の高等課程を文部科学大臣が定める日以後に修了した者

キ 文部科学大臣が指定した者

ク 高等学校卒業認定試験規則(平成17年文部科学省令第1号)による高等学校卒業程度認定試験に合格した者

② 以下のアからウのすべての条件を満たす者

ア 本校の教育目的に賛同し、卒業後は和歌山県内において農業に就業、農業技術者を志すなど農業の振興に意欲を有している者

イ 入学後は、原則として和歌山県内居住となる者

ウ 農業に関する知識・技術を学ぶ意欲を有し、実習・演習などに支障のない健康状態である者

(2) 願書受付期間

平成30年11月20日(火) から平成30年12月3日(月) 必着

(3) 提出書類

ア 入学願書(本校指定用紙 別紙1-2)

※県外に住所(生活の本拠地)を有する者については、和歌山県農林大学校志望調書(本校指定用紙 別紙2)も提出のこと。

イ 最終学校の卒業証明書、または卒業見込み証明書

ウ 最終学校の調査書、または成績証明書

エ 健康診断書(本校指定用紙 別紙4)

オ 履歴書(市販のもの)

カ 392円分の切手2組(受験票及び合否通知書送付用)

注1 ウについては、最終学校が高等学校等で卒業後5年以上経過している場合は、単位修得証明書で代用可。

注2 平成31年3月に高等学校等を卒業または修了見込みの者は、イからエについて高等学校等の調査書で代用可、オについては不要です。

(4) 選考方法

書類審査、筆記試験、及び面接試験により合否を判定します。

(5) 試験内容

筆記試験	必須科目	小論文、数学Ⅰ、国語総合
	選択科目	コミュニケーション英語Ⅰ、生物基礎、化学基礎、農業と環境の4科目から1科目を選択
面接試験		農業、社会常識 など

(6) 試験期日

平成30年12月11日（火）午前10時から

(7) 試験場所

和歌山県農林大学校（伊都郡かつらぎ町中飯降422）

(8) 合格発表

平成30年12月13日（木）午前10時に、推薦入学試験と同様の方法で発表します。

7 追加入学試験

(1)、(3)～(5)、(7)については一般入学試験と同様に取り扱います。なお、一般入学試験までに定員を満した場合は実施しません。

(2) 願書受付期間

平成31年2月25日（月）から平成31年3月7日（木）必着

(6) 試験期日

平成31年3月15日（金）午前10時から

(8) 合格発表

平成31年3月19日（火）午前10時に、推薦入学試験と同様の方法で発表します。

8 受験料及び応募方法

(1) 受験料は無料です。

(2) 入学願書等の提出先

角2封筒等を使用し宛先名面左下に「願書在中」と明記のうえ、下記の問い合わせ先まで郵送、または持参してください。

(3) 入学願書等応募書類の請求

返信用角2封筒（205円切手を貼り返信先を記入したもの）を同封し、本校へ申し込みください。なお、インターネット上の農林大学校ホームページからダウンロードが可能です。

9 入学手続及び経費

(1) 入学を許可された者（合格者）は、校長が指定する日までに別に定める誓約書に保証人と連署し、市町村長が3ヵ月以内に発行した住民票記載事項証明書を添えて提出するとともに、必要経費のうち校長が指定する額を指定する口座に振り込まなければなりません。

(2) 授業料は年間120,100円（改訂される場合があります）となります。

(3) その他の経費として学級費、育友会費、食費、旅行積立金など、2年間で約100万円（改訂される場合があります）が必要です。また、学生寮に入寮する場合は別途2年間で約40万円必要です。

## 1 0 取得できる資格等

- (1) 卒業生は人事院規則上短大2年卒業と同等の資格を有する者として取り扱われます。
- (2) 卒業生の4年制大学への編入学試験の受験が可能です(但し編入学制度を有する大学のみ)。
- (3) 卒業生には「専門士」の称号が与えられます。
- (4) 公益社団法人国際農業者交流協会等が行う海外留学研修に応募できます。
- (5) 在学中に次の資格、免許等を取得するためのプログラムが用意されています。
  - ・大型特殊自動車(農耕車) ・危険物取扱者 ・毒物劇物取扱者 ・刈払機安全衛生教育
  - ・フォークリフト運転技能 ・小型車両系建設機械(整地等・3t未満)
  - ・狩猟免許(わな猟) ・日本農業技術検定2級 ・園芸技術員〔和歌山県JA連合会資格〕
  - ・農業簿記検定3級(アグリビジネス学科生) ・フラワー装飾技能検定3級(花き専攻生)

## 1 1 問い合わせ先

和歌山県農林大学校 入試担当

〒649-7112 伊都郡かつらぎ町中飯降422

TEL 0736-22-2203

FAX 0736-22-7402

<http://www.ag-wakayama.ac.jp>

# 平成31年度入学試験の概要

※ 詳細は募集要項で必ずご確認ください。

	推薦入学試験	一般入学試験	追加入学試験 ※一般入試までに定員を満たした場合は追加入試を実施しません。
試験日	平成30年10月9日(火) 午前10時～	平成30年12月11日(火) 午前10時～	平成31年3月15日(金) 午前10時～
試験場所	和歌山県農林大学校		
試験科目	1 筆記試験 小論文、一般教養 2 面接試験 農業、社会常識 など	1 筆記試験 ①必須科目 小論文、数学Ⅰ、国語総合 ②選択科目 コミュニケーション英語Ⅰ、生物基礎、化学基礎、 農業と環境の4科目から1科目を選択 2 面接試験 農業、社会常識 など	
合格発表	平成30年10月11日(木) 午前10時	平成30年12月13日(木) 午前10時	平成31年3月19日(火) 午前10時
	玄関前に掲示するとともに、郵送にて本人に通知します。 また、同時にインターネット上の農林大学校HPにも掲示します。		
願書受付期	平成30年9月18日(火) ～平成30年10月1日(月) 必着	平成30年11月20日(火) ～平成30年12月3日(月) 必着	平成31年2月25日(月) ～平成31年3月7日(木) 必着
受付場所 及び時間	和歌山県農林大学校 (住所は下記参照) 午前9時～午後5時まで(土日、祝日は除く)		
提出書類	ア 入学願書 (本校指定用紙 別紙1-1) ※和歌山県農林大学校志望調書 (本校指定用紙 別紙2) イ 高等学校等の調査書 ウ 推薦書 (本校指定用紙 別紙3) エ 392円分の切手2組	ア 入学願書(本校指定用紙 別紙1-2) ※和歌山県農林大学校志望調書(本校指定用紙 別紙2) イ 最終学校の卒業証明書、または卒業見込み証明書 ウ 最終学校の調査書、または成績証明書 エ 健康診断書(本校指定用紙 別紙4) オ 履歴書(市販のもの) カ 392円分の切手2組	

## 学校案内・交通案内

〒649-7112

和歌山県伊都郡かつらぎ町中飯降 422

TEL : 0736-22-2203

FAX : 0736-22-7402

URL : <http://www.ag-wakayama.ac.jp>

E-mail : [wa\\_noudai@ag-wakayama.ac.jp](mailto:wa_noudai@ag-wakayama.ac.jp)

◆ JR 和歌山線中飯降駅下車 徒歩約 10 分

◆ タクシー利用の場合は

J R 和歌山線妙寺駅下車 10 分

